

## 第3クールのテーマと進め方〈議論用ペーパー〉

### 1. 改革の実効性を高めるための「仕組み」に関する議論

- 政治のリーダーシップを発揮する「仕組み」
- 各省庁がより主体的・積極的に取り組み得る「仕組み」
- 複数省庁が関わる規制・制度を効果的に改革する「仕組み」
- 政権の重要課題を担当している他部局との効果的連携の「仕組み」
- 「国民の声」、各種団体からの多岐にわたる要望を効果的に実現する「仕組み」
- 長年の懸案事項をフォローアップして実現していく「仕組み」

### 2. 取り組むべき「分野」

#### (1) 政権の優先課題：

##### ①第1ワーキンググループ（復旧・復興／経済活性化）

- 復旧・復興：全国から被災地へのヒト・モノ・金の動きを加速
- 経済活性化：成長の加速、貿易及び国際投資の促進等
- ワーキンググループを設置し、政府内の関係部局と連携
- 改革事項を府省へ検討要請し、調整の上、閣議決定を目指す

##### ②第2ワーキンググループ（エネルギー）

- エネルギー：再生可能エネルギーの導入促進等
- ワーキンググループを設置し、政府内の関係部局と連携
- 改革事項を府省へ検討要請し、調整の上、閣議決定を目指す

#### (2) 重点分野：

- 分科会本体で以下を実施
  - ・フォローアップの方針を策定し、幅広い分野でフォローアップを実施（2（1）①及び2（1）②以外の分野）
  - ・取組の対象とする重点分野、対象項目を決定
- その後、専門分野の委員を追加し、必要に応じWGを立ち上げて、各府省へ検討要請

#### (3) 「国民の声」・各種団体からの要望への対応

- 「国民の声」や各種団体からの要望を事務局にて整理し、適宜分科会等へ報告
- WG等で議論することが適当な案件は、WG等で取り扱う

### 3. 規制の改廃手続のルール化等の検討

- 過去の検討成果を踏まえつつ、基本的な考え方を整理